

11月2日から

施設予約システムが変わります!

変更点

○抽選会

市民交流センターでの毎月1日の抽選会は廃止。コンピューターでの自動抽選

○抽選の申込数

5件（利用日の前々月の毎月1日から15日まで）。先着順予約は制限なし。

○当選確定手続

必要です。（毎月20日から末日まで）

○先着順予約

利用日の前月1日9時から（休館日の場合は、翌開館日）

○文化プラザカード

ID番号の登録・発行のみ（カード発行なし）

○ID番号

現在のプラザカード記載の番号の下8ケタ

○ID番号の有効期限

5年

○ID番号の共通化

市民交流センター、文化プラザホール、逗子アリーナで使用可能

報告!

市民活動情報交換会を開催しました!

9月21日、市民交流センターにて市民活動団体情報交換会を開催しました。当日は、台風15号直撃ということで、開催直前まで人が集まるかハラハラしましたが、豪雨の中、少人数でしたが、開催することができました。

最初に、自画像を描いて自己紹介をしました。皆さん、自画像を描く機会が中々ない様子で、少し戸惑いながらも、個性と笑いのあふれる素敵な自己紹介をされていました。それぞれの団体の活動をPRした後、意見交換しました。

各団体の課題で多くあがったのは、「集客について」でした。意見交換をする中で、「他の団体とコラボレーションする中で、集客力が上がった」という意見が出ました。今後コラボレーションをしたいと思っている団体もちらほら…このような場で、仲間作りをして活動の輪を広げるのもいいですね。次回は3月に開催予定です!あなたの参加をお待ちしています。



ボラセン 小田嶋
福本センター長

11月 フールセンター カレンダー

※開館時間は、9時~21時です。

		プール専用使用コース数		交流センター
日	曜日	10~12時	13~15時	会議室関連
1	火	休館日		
2	水			12月分予約抽選会
3	木		2コース	12月分先着申込
4	金			
5	土		2コース	
6	日			1月分抽選予約期間
7	月		2コース	
8	火		2コース	
9	水			
10	木		2コース	
11	金			
12	土		2コース	
13	日			
14	月		2コース	
15	火	休館日		
16	水			
17	木		2コース	
18	金			
19	土		2コース	
20	日			1月分抽選結果発表
21	月		2コース (~15:40)	
22	火	※	2コース	
23	水			当選確定手続期間
24	木		2コース	
25	金			
26	土		2コース	
27	日			
28	月		2コース (~15:40)	
29	火	※		
30	水			
12/1	木		2コース	1月分先着申込
2	金			
3	土		2コース	

※11月22日(火)、29日(火)の10時25分~12時は、一般使用できますが、小学校授業のため3コースが水深80cmになります。
・専用使用がある時間帯は3コースのみの使用となります。
・小学校3年生以下は、保護者などの付添が必要です。(付添一人につき2人まで)

七夕通信

11月号

スポーツを楽しむまち逗子

昭和59年にスポーツ都市宣言をした逗子市は、地域の体育指導委員や体育協会など市民主導によってスポーツの推進が図られています。

それに伴い、スポーツ課では、「逗子市スポーツ推進計画」を策定中です。この計画は一人でも多くの市民の皆さんがスポーツに親しみ、健康で豊かな生活を送れるよう、いつでも、どこでも、だれもが気軽にスポーツ、健康づくりができる環境の整備に向けた取り組みを示すものです。

策定検討会の皆さんと話し合い、この計画の基本理念を“スポーツを楽しむまち逗子 ~青い海と豊かな緑にかこまれて~”とし、健康づくり・場づくり・交流づくり・基盤づくりという4つの基本目標を設定し、平成24年3月まで計画を策定します。

ところで、逗子市で唯一の総合型地域スポーツクラブである「うみかぜクラブ」をご存知ですか?“若さと健康! 気軽に楽しくスポーツを!”をモットーに、平成18年に活動を開始し、14種目のスポーツメニューから始めて、現在では18種目になり、年間25,000人以上の方が参加されています。「うみかぜクラブ」の会員になると、多種目に参加でき、必ず指導者がついていきますので、安心して楽しくスポーツに汗を流せると思いますよ。(問合せ:046-873-7600)

さて私は、15年程前から昼休みにジョグを楽しんでおり、アリーナ勤務になってからは、新たに神武寺コースという、私レベルではとてもハードなコースを設定し、調子が良い時にチャレンジしています。普段は第一運動公園近辺をゆっくり走っていますので、声でもかけてもらえたらうれしいです。



スポーツ課長 宮崎豊

逗子文化プラザ

市民交流センター

〒249-0006 神奈川県逗子市逗子 4-2-11
TEL 046-872-3001
FAX 046-872-3003
kouryu@city.zushi.kanagawa.jp

被災地での経験を分かち合う

先日、神奈川県内の国際協力・国際交流団体の関係者、約100名が集まる場で、「被災地での支援活動から学んだこと」をテーマにワークショップを行いました。瓦礫の撤去、避難所での炊き出し、義援金の募集、仮設住宅での心のケアなど、3.11から半年間のさまざまな支援活動を振り返って、その課題を洗い出し、その上で、「より良い支援のあり方」について話し合うというものです。

多くの人が指摘したのは、「現地のニーズ」を知ることの大切さ。支援する側の勝手な思いでモノを送っても、受け取る側にとってはありがた迷惑になることもしばしば。そして、いろいろなキー・ワードが出てきた中で印象に残ったのは、「笑顔」でした。悲壮な面持ちで現地へ赴くよりも、笑顔で行った方が、人に安心感を与え、困難な状況から立ち直る力を与えることができる。支援される側も支援する側も、笑顔になれるような取り組み、関係性が大切。



11月9日には、逗子でも、被災地で支援活動を体験した人たちによる意見交換会が行われます。「現場に行った人でなければ分からない」ものを分かち合う中から、そうした経験のない人にも伝えていくべき大切な何か浮かび上がってくるような気がします。
きのしたよしひと
市民協働コーディネーター 木下理仁

ボランティアセンター

窓口をリニューアルしました!

ボランティア・市民活動カウンター

◆ボランティア情報コーナー
掲示スペースが広くなりました。

◆ボランティアカレンダー
従来の1ヶ月カレンダー形式から、時系列で掲示する形式に変更しました。遠くからでも目につきやすいように、文字も大きくしています。

◆窓口
看板の名称と色を変更!
新しい看板名称は「ボランティア・市民活動カウンター」です。どうぞお気軽にお声かけください。



開設日・時間:
月曜日~金曜日 9時~17時
(交流センター休館日・祝日は除く)



連絡先:
電話 046-873-8037
FAX 046-872-2519
Eメール vc@zushi-shakyo.com



がんばってます!!

逗子小学校地区避難所運営訓練

10月8日(土)、市民交流センター、逗子小体育館で行われた第11回目の避難所訓練の様子です。



災害時、下水道が使えないときなどに使えるトイレの作り方

45リットル程度のごみ袋と新聞紙で、簡単に作れます!



100円均一SHOPでそろえる防災持ち出し品の展示



フェスティバルパークでは消火器訓練

この他に、津波災害ビデオ上映、煙体験、AED使用体験、非常食(アルファ米)の試食等々、いざという時のために役立つ情報を避難所運営委員や消防隊員が提供してくれました。毎年実施しています。まだ一度も参加していない方は、ぜひ来年どうぞ!

交流センタースタッフの...

アートの力で健康に!?

プールスタッフ4年目の私は、サクソと鎌倉彫を習っています。

サクソは約2年前から友人の影響で習い始めました。色々な曲が吹けるようになると段々楽しくなり、喜び、達成感、そして自信が得られるようになりました。腹式呼吸で行うため、呼吸法が身に付きます。吹いた後はすっきりして、ストレスも解消します。



鎌倉彫は今年からですが、学生時代に木版画の経験があるので、刀を使う感覚はすぐに取り戻すことができました。彫ることに集中しているときは「無」になれるので、精神的に落ち着きます。

飲み込みの悪い私ですが、先生から褒められると、励みになり、気持ちに余裕が生まれるので、楽しく取り組めます。それが健康面で役立つのではないかと感じています。

アートなこと以外にも余裕を持って挑めるようになることが今の私の課題です。(馬場葉子)

.....逗子で“文化”“スポーツ”にいそしむ.....



逗子絵手紙同好会

問合せ: 045-714-3203 (松島)



絵手紙を通して心の交流。絵と文で語りかけ、思いやりや相互理解で相手も元気にします。みんなが楽しみ、心身共に趣味の一つとしての集まりです。

アロハウクレレ

小さな楽器で大きな輪・初・結



逗子アロハウクレレクラブのメンバー約70名がウクレレの練習を通して仲間作りをしています。その活動の中心にいて元気をもらっています。

問合せ: 046-873-3322 (藤野)



逗子ヨット協会

問合せ: 046-873-6500 (山路)



逗子の海でディンギー(小型艇)を中心とするヨットを楽しむための団体です。ヨット歴数十年のベテランから、全くの初心者まで、幅広いメンバーがヨットを楽しんでいます。活動の基本は、毎月第二日曜日を原則に逗子湾で行っているショアミーティング(月例乗艇会)ですが、バーベキューなどの昼食が何よりの楽しみ、という会員も多い、和気あいあいとした集まりです。

紫舟会

問合せ: 046-876-0489 (小林)



いにしへの漢詩、和歌など知る楽しさ。舞の“静と動”で集中力と持続力が養われ、物忘れも解消!! 舞台上素敵な衣装を身につけて心も体もリフレッシュ!! 一緒に舞いましょう。老若男女問いません。

逗子市テニス協会

問合せ: 046-872-0283 (加藤)



逗子市テニス協会は昨年30周年を迎えました。運営は、年5回の大会開催、ボランティアコーチ陣による【土曜講習会】(写真はその活動風景)、うみかぜクラブのテニス指導、今年で7年目を迎える(マナーキッズテニス教室)等々、多岐にわたります。技術向上、人的交流、健康管理をモットーに、8団体・構成員約500人のテニスを楽しむ協会です。

代表者: 加藤 久明 (逗子市久木)

ママいもいも! 葉っぱカフェ

ママ友同志の口コミで大賑わい!

逗子市協働事業提案制度にも提案されている、「葉っぱカフェ」(葉っぱのひろば「子育てさろん」)が9月13日~16日に亀ヶ岡八幡宮境内で開催されました。雑貨を売る小箱ショップとランチもとれるカフェスタイルです。おしゃべりをしたり、待ち合わせしてランチをしたり、お母さんの居場所になっていました。

女性の自立支援が出来たら...との思いから企画した小箱ショップも、2回目の今回は、24ブース(グループ参加も含む)が出店。お母さんの手作り雑貨がどんどん売れて、補充している人も。9月13日の来場者は大人110名子ども40名でした。

口コミや友人の誘い(ツイッターなど)で、金沢区や大田区など遠方からも来てくれました。逗子名物になったら嬉しいです。



ショップオーナーになった気分! お店がほしいけど、現実的ではないので、こんな場があって嬉しい!

子どもが寝た後の製作は、一日のストレス解消。子どもにやさしく接することができるので、子どももやさしくなるんです。



オリジナル! かわいい!!

いい季節に、外で子どもたちとお給かきもできて楽しかったです♪

昨日はズボンを買いました。今日は髪留め♪



お母さんたちの特技を発表する場所を作っています。ぜひ、お立ち寄りください♪

次回は...

11月28日(月) ~ 12月2日(金)

場所は亀ヶ岡 八幡宮境内です♪



連絡先: 葉っぱのひろば代表 村上朝鼓
電話・FAX: 046-871-6507
メール: happanohiroba_zushi@yahoo.co.jp

10月23日(日) ~ 11月13日(日) は第61回秋季逗子市文化祭を開催します!